

shiseido
art egg 14th

シセイドウアートエッグは、
新進アーティストのみなさんを
応援する公募プログラムです。

“shiseido art egg” is an open program that aims at supporting the discovery
and creation of new values by fresh, rising artists

西太志 Taishi Nishi
2020.10.2(FRI)-10.25(SUN)



「明断夢の案内人」2018 陶土、磁土、麻布、羊毛、顔料
「光の粒が海に浮かぶ」2018 水性アルキド樹脂、油絵具、木炭、顔料、キャンバス

橋本 晶子 Akiko Hashimoto
2020.10.30(FRI)-11.22(SUN)



「Yesterday's story」(部分) 2018 鉛筆、紙、部屋 撮影: Watson studio

藤田クレア Claire Fujita
2020.11.27(FRI)-12.20(SUN)



「闇～The smallest detectable sensation～」2018 ミクストメディア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止や延期、一部内容が変更になる場合がございます。
最新情報は資生堂ギャラリー公式HPをご確認ください。

SHISEIDOGALLERY

資生堂ギャラリーでは、公募プログラム第14回「shiseido art egg」(シセイドウアートエッグ) 入選者3名による個展を、2020年10月2日(金)～12月20日(日)にかけて、それぞれ開催いたします。14回目となる本年度は、全国各地より215件の応募をいただきました。今回も資生堂ギャラリーの空間を活かした独創的なプランが多く提案されましたが、選考の結果、独自の視点から今日の世界の新しい価値観や美意識を表現する3名、西太志(にしいたいし)、橋本品子(はしもとあきこ)、藤田クレア(ふじたくれあ)が入選となりました。

昨年より、資生堂は「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD (ビューティーイノベーションでよりよい世界を)」を新しい企業使命として定めています。アートによってもたらされる美しい出会いや経験は、これまでになく不安定な昨今の世の中において、私たちの生き方や考え方の一つの案内役になるかもしれません。それは、たとえ日常の小さな一部であったとしても私たちの行動を変えていくイノベーションにつながるものであり、今日の世界を美しく、よりよくするのは、私たち自身の行動だとも言えます。

資生堂ギャラリーでは、1919年のオープン以来「新しい美の発見と創造」という活動理念のもと、アートによる美しい出会いや経験を人々に提供する活動を続けてきました。2006年よりスタートした公募プログラム「shiseido art egg」は、瑞々しい新進アーティストによる「新しい美の発見と創造」を応援するものです。入選者は資生堂ギャラリーで開催される通常の企画展と同様に、担当キュレーターと話し合いを重ね、ともに展覧会を作り上げます。

なお、今年度の審査員には、今日のクリエイティブシーンで活躍する異ジャンルのプロフェッショナルとして、今井俊介(美術作家)、大崎清夏(詩人)、川上典李子(ジャーナリスト、21_21 DESIGN SIGHT アソシエイトディレクター)の3氏をお迎えし、shiseido art egg 賞の審査を実施します。

西太志

2020.10.2(FRI)-10.25(SUN) <絵画>

西は虚構と現実の境界や匿名性をテーマに制作を行い、絵画と陶土で形づくられた立体作品を通じて、画像と物質性の相互関係を探ります。世界中に氾濫する情報に対して、自身の体験や記憶を織り込みながら再構築する行為は、作家にとってのリアリティを追求するものであり、絵画と現実世界を対比する試みは見るものに新たな景色を提示するでしょう。

1983年 大阪府生まれ
2015年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻油画修了
京都府在住



「NIGHT SEA JOURNEY」2018
水色、アクリル、顔料、油絵具、木炭、麻糸、キャンバス

橋本品子

2020.10.30(FRI)-11.22(SUN) <インスタレーション>

橋本は、鉛筆で描いたモノトーンの絵画を現実の世界に同期させ、空間に潜むもうひとつの風景を生み出します。植物やグラス、鳥などをモチーフに緻密に描写された絵画たちは、ギャラリーの白い壁に呼応しながら光や時間、距離、気配を感じさせます。鑑賞者は橋本が創り出す静かな空間と、現実の空間を行きかうことになるでしょう。

1988年 東京都生まれ
2015年 武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程日本画コース修了
東京都在住



「It's soon」(部分) 2018 鉛筆、紙、部屋

藤田クレア

2020.11.27(FRI)-12.20(SUN) <インスタレーション>

藤田は、世の中に存在するさまざまな差異や境界線、変化するコミュニケーションのあり方に着目します。人間の関係性を見つめなおし、素材を組み合わせ、動き、音などを用いることで、あいだに存在するエネルギー、リズム、距離、時間/歴史などを表現します。見えない繋がりを感じさせ、記憶を呼び覚ます作品となるでしょう。



「Never the same」2019 マチノメテアル

<ご来場時のご案内>

本展は事前予約制となります。詳細は資生堂ギャラリー公式HPにてご案内いたします。
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止や延期、一部内容が変更になる場合がございます。最新情報は資生堂ギャラリー公式HPをご確認ください。



資生堂ギャラリー
公式HP QRコード

SHISEIDOGALLERY

資生堂ギャラリー



閉館時間: 平日 11:00～19:00 / 日・祝 11:00～18:00
休館日: 毎週月曜日(月曜日が祝祭日にあたる場合も休館) 入場無料
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1階
tel.03-3572-3901 fax.03-3572-3951

Twitterはこちら



twitter.com/ShiseidoGallery